

中央共同募金会会長メッセージ

赤い羽根共同募金運動が本日から全国一斉に始まりました。

戦後まもなく、たすけあいの精神で始まった共同募金運動は、国民の皆様の永きにわたるご支援に支えられ、今年で71回目を迎えました。

共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、募金にご協力いただいた地域の福祉活動に使われており、また、災害の際には、都道府県域を越えて、被災された方々を支えあうしくみとしても役立っています。

近年、生活困窮や社会的孤立など、人々の生活課題が複雑化・多様化する中で、課題解決のための活動を支える共同募金への期待は、益々高まっております。

今後も、人と人とのきずなを強くし、住民の生活と暮らしを豊かなものとするため、多くの皆様方の参加と協力をいただき、その実現に努めてまいります。

国民の皆様からの信頼と期待に応えるため、共同募金関係者の一層のご努力をご期待申し上げます。

平成29年10月1日

社会福祉法人 中央共同募金会

会 長 斎藤 十朗